

『「アニメージュとジブリ展」一冊の雑誌からジブリは始まった』にて
1984年のマクセルの広告に登場した「ワンダー・シップ号」を展示

アニメージュとジブリ展



本展覧会のポスター(左)と1984年のビデオカセットの広告に登場した「ワンダー・シップ号」(右)

マクセル株式会社(以下、マクセル)は、本日4月15日(木)～5月5日(祝・水)に松屋銀座(東京都中央区)で開催される『「アニメージュとジブリ展」一冊の雑誌からジブリは始まった』(以下、本展覧会)にて、マクセルのビデオカセットテープの広告に登場した、宮崎駿監督がデザインを手がけた飛行船「ワンダー・シップ号」を展示協力します。

1984年にマクセル ビデオカセットテープ「NEW GOLD」シリーズの広告に登場した「ワンダー・シップ号」は、宮崎駿監督が昔のSF映画に出てくるような乗り物をイメージし、デザインしたもので、当時大変話題となりました。現在まで一般に公開することはありませんでしたが、本企画の趣旨に賛同し、今回の展示協力に至りました。

本展覧会では鈴木敏夫氏が雑誌「アニメージュ」の編集者として活躍していた時期(1970年代末から1980年代)に焦点を当て、まだアニメという言葉さえ広がっていない時代から、1979年に登場した『機動戦士ガンダム』の大ヒットにより質的にも量的にもアニメが大きく飛躍するブーム期、そして鈴木氏が後のジブリにつながる高畑・宮崎両監督を発見し、彼らとの映画製作に傾斜していくまでの道のりを紹介しています。本展覧会は今後、日本各地でも開催される予定です。

■展覧会概要

名称 : 『「アニメージュとジブリ展」一冊の雑誌からジブリは始まった』

展覧会公式 HP : <https://animage-ghibli.jp/>

会期 : 2021年4月15日(木)～5月5日(祝・水)

会場 : 松屋銀座 8階 イベントスクエア

開場時間 : 午前10時30分～午後7時30分(日時指定制)

※最終日は午後5時閉場、入場は閉場の30分前まで

※新型コロナウイルス感染症拡大の状況により営業日・営業時間が変更となる場合がございます。詳しくは松屋ウェブサイト <https://www.matsuya.com/ginza> をご覧ください。

入場料 :一般 1,500 円、高校生 1,000 円、中学生 800 円、小学生 600 円

※当日券はローソンチケット(Lコード 37000)にて販売。詳しくは「アニメージュとジブリ展」公式サイトをご覧ください。

企画制作 :株式会社ニュートラルコーポレーション

企画協力 :株式会社スタジオジブリ・三鷹の森ジブリ美術館

協力 :株式会社徳間書店、マクセル株式会社

■商標

記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

■本件に関するお問い合わせ先

マクセル株式会社 経営戦略本部 広報・IR 部

お問い合わせフォーム:

https://www.maxell.co.jp/inquiry/maxell/ja/form.jsp?f=corporate&q=news_ja_corporate

以上